

基礎知財分科会 2004年度活動報告



オーガナイザー：山本 晋也

shinxya@yahoo.co.jp

2005.3.12.



目的と対象

目的：知財に関する基礎的な素材・情報を提示し、それらをもとに知財について参加者が主体的にいろいろと考え、経験する機会を提供する。

対象：知財に興味を持っている初心者。



回数・構成・時間帯・参加人数

- 全7回(オーガナイザーの都合により開催回数が去年より少なめ)
- 特許制度の基礎を中心に構成。
- 時間帯・・・15:00～16:30
- 参加人数・・・10～15人前後。全体的には社会人の方が多め。

開催結果

4月	序章：知的財産制度の概要、1章：特許制度の概要	
5月	2章：特許を取るために	実用新案制度について
7月	3章：出願に役立つ制度	職務発明について
12月	4章：特許を活用する	
1月	5章：特許の一生、6章：外国に出願する（パリ条約、PCT）	
2月	7章：TRIPS協定、8章：米国特許制度	
3月	商標制度について、まとめ	

来年度について

- 来年度は、年度前半は特許制度の基礎の話(本年度と内容はほぼ同じです)、年度後半は輪読を行う予定です。
- 回数は9～10回を予定しています。
- 時間帯・・・12:00～13:30
- 特許制度の基礎の方については、分科会MLにより、レジュメ事前配布・事後フォローを行う予定です。また、ML参加者の意見交換の場としてもご利用いただければと思います。
- 輪読については、日経文庫「知財マネジメント入門」(米山茂美、渡部俊也編著)の輪読を、10人(含む、山本)を上限に行いたいと思っています。詳細及び参加者の募集については、6～7月ごろにご案内する予定です。

来年度の予定 < 変更の可能性あり >

特許制度の基礎	4月	序章: 知的財産制度の概要、1章: 特許制度の概要
	5月	2章: 特許を取るために
	6月	3章: 出願に役立つ制度、5章: 特許の一生
	7月	4章: 特許を活用する
輪読 (定員制)	9月	輪読打ち合わせ(説明、分担決定等)
	10月	輪読1回目
	11月	例年ですと、smips産学連携・技術移転ワークショップ
	12月	輪読2回目
	1月	輪読3回目
	2月	輪読4回目
	3月	輪読5回目